

事業概要書

事業名 農業農村整備事業（たん水防除事業）

路線名等 かたはらいっしきだいに 片原一色第2地区

1. 事業のあらまし

本地区は、稲沢市の南部に位置し、東側は二級河川三宅川^{みやげがわ}、西側と南側は二級河川日光川^{にっこうがわ}に囲まれた流域面積 576.7ha の排水を担う農業用排水機場及び導水路を新設するものである。

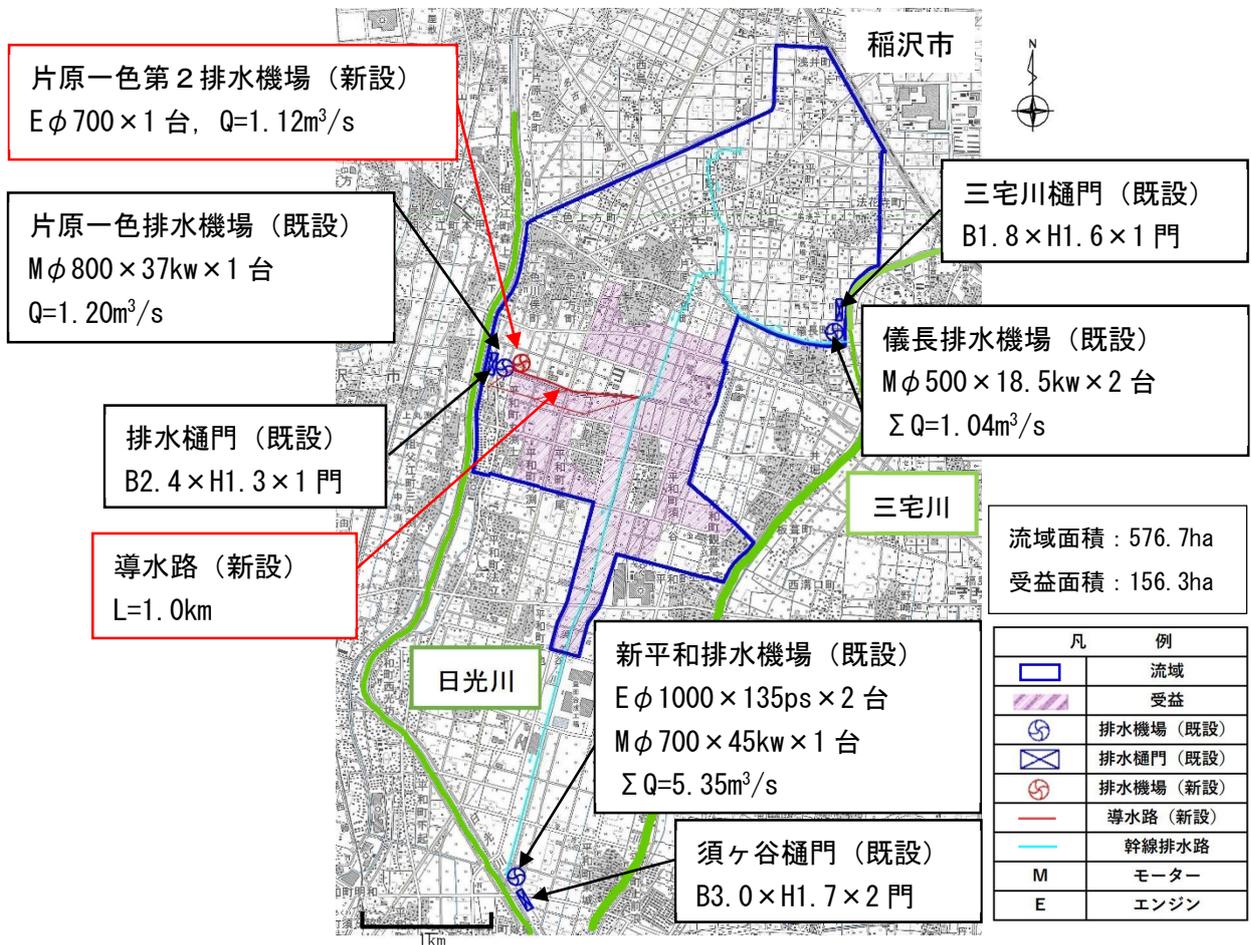
地区内の排水は通常時は日光川及び三宅川へ自然排水されるが、洪水時は日光川及び三宅川の水位が上昇し自然排水が不可能となるため、片原一色排水機場、儀長排水機場及び新平和排水機場の3つの排水機場により日光川及び三宅川へ強制排水している。

しかし、3つの既設排水機場の老朽化に伴う排水能力の低下や、近年の開発の進展による降雨流出量の増加により再び湛水被害が生じる恐れが高まっている。

このため、片原一色第2排水機場及び導水路を新設することにより湛水被害を防止し、農業経営及び県民生活の安定を図ることを目的として、2020年度からたん水防除事業を実施し、2031年度に完了する予定である。

2. 事業概要

- a. 事業箇所 いなざわしいっしきかわまちょう 稲沢市一色川俣町 他
- b. 事業内容 排水機場 1 か所
導水路工 1.0 km
- c. 全体事業費 16.8 億円
- d. 事業期間 2020 年度～2031 年度
- e. 根拠法令 土地改良法



再 評 価 調 書 (案)

I 事業概要					
事業名	農業農村整備事業（たん水防除事業）				
地区名	かたはらいっしきだいに 片原一色第2地区				
事業箇所	いっしきかわまたちよう 稲沢市一色川俣町 他				
事業の あらまし	<p>本地区は、稲沢市の南部に位置し、東側に二級河川^{みやけがわ}三宅川、西側と南側は二級河川^{にっこうがわ}日光川に囲まれた流域面積 576.7ha の排水を担う農業用排水機場及び導水路を新設するものである。</p> <p>地区内の排水は通常時は日光川^{にっこうがわ}及び三宅川^{みやけがわ}へ自然排水されるが、洪水時は日光川^{にっこうがわ}及び三宅川^{みやけがわ}の水位が上昇し自然排水が不可能となるため、かたはらいっしき 片原一色排水機場、ぎちよう 儀長排水機場及びしんへいわ 新平和排水機場の3つの排水機場により日光川^{にっこうがわ}及び三宅川^{みやけがわ}へ強制排水している。</p> <p>しかし、3つの既設排水機場の老朽化に伴う排水能力の低下や、近年の開発の進展による降雨流出量の増加により再び湛水被害が生じる恐れが高まっている。</p> <p>このため、かたはらいっしきだいに 片原一色第2排水機場及び導水路を新設することにより湛水被害を未然に防止し、農業経営及び県民生活の安定を図ることを目的として、2020年度からたん水防除事業を実施し、2031年度に完了する予定である。</p>				
事業目標	<p>【達成（主要）目標】</p> <p>排水機場や導水路を新設し、農地・農業用施設及び公共施設等の湛水被害を防止する。 （計画基準雨量：341 mm/3 日、1/20 年確率雨量）</p> <p>【副次目標】</p> <p>なし</p>				
計画変更 の推移		事業採択時 (2019年度)	再評価時 (2025年度)	変動要因の分析	
	事業期間	2020～2028	2020～2031	詳細調査結果による事業期間の延長	
	事業費（億円）	7.7	16.8		
	経費 内訳	工事費	6.8	15.4	<p>詳細調査結果による増 5.1 億円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ポンプ設備・除塵機設備 2.5 億円 ・下部工・基礎工 1.3 億円 ・導水路 1.3 億円 <p>労務資材費の増（2019 単価→2025 単価） 3.5 億円</p>
		用補費	0.2	0.4	精査による増
		その他	0.7	1.0	労務費の増（2019 単価→2025 単価）
事業内容	排水機場 1箇所 導水路 1.0km	排水機場 1箇所 導水路 1.0km			
II 評価					
①事業の 必要性の 変化	1) 必要性 の変化	<p>【事業採択時の状況】</p> <p>地区内の都市化に伴い流出量が増加するとともに、施設の能力低下により農地・農業施設・公共施設等に多大な湛水被害を及ぼす恐れがある。</p> <p>このため、早急に排水機場を新設し、地域の湛水被害を未然に防止する必要があった。</p> <p>【再評価時の状況】</p> <p>計画施設は地区内の湛水被害を防止するための基幹的な排水施設であり、排水能力不足は変わっておらず、事業が必要な状況は継続している。</p>			

	<p>【変動要因の分析】 地区内の排水能力不足は解消されておらず、事業の必要性は依然として高い。</p>																																																																																																																																																																																																											
判定	<p>B</p> <p>A： 事業着手時に比べ必要性が増大している。 B： 事業着手時に比べ必要性にほとんど変化がない。 C： 事業着手時に比べ必要性が著しく低下している。</p>																																																																																																																																																																																																											
	<p>【理由】 地区内の排水能力不足は解消されておらず、早急に施設の新設が必要な状況は継続しているため。</p>																																																																																																																																																																																																											
1) 進捗状況	<p>【事業計画及び実績】</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>2020</th> <th>2021</th> <th>2022</th> <th>2023</th> <th>2024</th> <th>2025</th> <th>2026</th> <th>2027</th> <th>2028</th> <th>2029</th> <th>2030</th> <th>2031</th> <th>計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>調査・設計</td> <td>←</td> <td>←</td> <td>←</td> <td></td> </tr> <tr> <td>用地補償</td> <td>←</td> <td>←</td> <td>←</td> <td></td> </tr> <tr> <td>工事</td> <td></td> </tr> <tr> <td>片原一色第2排水機場</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>←</td> <td>←</td> <td>←</td> <td>←</td> <td>←</td> <td>←</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>機場工</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>←</td> <td>←</td> <td>←</td> <td>←</td> <td>←</td> <td>←</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>建屋工</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>←</td> <td>←</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>機械工</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>←</td> <td>←</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>導水路</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>←</td> <td>←</td> <td>←</td> <td>←</td> <td></td> </tr> <tr> <td>当初計画</td> <td></td> <td></td> <td>4.4</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>3.3</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>-</td> <td></td> <td>7.7</td> </tr> <tr> <td>実績</td> <td></td> <td></td> <td>2.0</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>2.0</td> </tr> <tr> <td>今回計画</td> <td></td> <td></td> <td>2.0</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>10.1</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>4.7</td> <td></td> <td>16.8</td> </tr> </tbody> </table> <p>【進捗率】</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2"></th> <th colspan="3">これまでの計画に対する達成状況</th> <th colspan="2">全体進捗率</th> </tr> <tr> <th>計画 ①</th> <th>実績 ②</th> <th>達成率(%) ②÷①</th> <th>今回計画 ③</th> <th>達成率(%) ②÷③</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>事業費(億円)</td> <td>4.4</td> <td>2.0</td> <td>45%</td> <td>16.8</td> <td>12%</td> </tr> <tr> <td> 工事費</td> <td>3.8</td> <td>1.7</td> <td>45%</td> <td>15.4</td> <td>11%</td> </tr> <tr> <td> 用地補償費</td> <td>0.2</td> <td>0.4</td> <td>200%</td> <td>0.4</td> <td>100%</td> </tr> <tr> <td> その他</td> <td>0.4</td> <td>0.1</td> <td>25%</td> <td>1.0</td> <td>10%</td> </tr> </tbody> </table> <p>【施工済みの内容】 用地買収 1式 片原一色第2排水機場 機場工1式の一部</p> <p>【事後評価に準ずるフォローアップ】 該当なし。</p>		2020	2021	2022	2023	2024	2025	2026	2027	2028	2029	2030	2031	計	調査・設計	←	←	←											用地補償	←	←	←											工事														片原一色第2排水機場				←	←	←	←	←	←					機場工				←	←	←	←	←	←					建屋工						←	←							機械工							←	←						導水路									←	←	←	←		当初計画			4.4				3.3				-		7.7	実績			2.0										2.0	今回計画			2.0				10.1				4.7		16.8		これまでの計画に対する達成状況			全体進捗率		計画 ①	実績 ②	達成率(%) ②÷①	今回計画 ③	達成率(%) ②÷③	事業費(億円)	4.4	2.0	45%	16.8	12%	工事費	3.8	1.7	45%	15.4	11%	用地補償費	0.2	0.4	200%	0.4	100%	その他	0.4	0.1	25%	1.0	10%
	2020	2021	2022	2023	2024	2025	2026	2027	2028	2029	2030	2031	計																																																																																																																																																																																															
調査・設計	←	←	←																																																																																																																																																																																																									
用地補償	←	←	←																																																																																																																																																																																																									
工事																																																																																																																																																																																																												
片原一色第2排水機場				←	←	←	←	←	←																																																																																																																																																																																																			
機場工				←	←	←	←	←	←																																																																																																																																																																																																			
建屋工						←	←																																																																																																																																																																																																					
機械工							←	←																																																																																																																																																																																																				
導水路									←	←	←	←																																																																																																																																																																																																
当初計画			4.4				3.3				-		7.7																																																																																																																																																																																															
実績			2.0										2.0																																																																																																																																																																																															
今回計画			2.0				10.1				4.7		16.8																																																																																																																																																																																															
	これまでの計画に対する達成状況			全体進捗率																																																																																																																																																																																																								
	計画 ①	実績 ②	達成率(%) ②÷①	今回計画 ③	達成率(%) ②÷③																																																																																																																																																																																																							
事業費(億円)	4.4	2.0	45%	16.8	12%																																																																																																																																																																																																							
工事費	3.8	1.7	45%	15.4	11%																																																																																																																																																																																																							
用地補償費	0.2	0.4	200%	0.4	100%																																																																																																																																																																																																							
その他	0.4	0.1	25%	1.0	10%																																																																																																																																																																																																							
2) 未着手又は長期化の理由	<p>詳細調査の結果、排水機場への入口の位置が変更となったため、用地買収範囲の変更が必要となり、地権者との調整に時間を要した。また、想定していた土質と異なることが判明し、基礎杭の打設工法の再検討に不測の時間を要したため進捗が遅れている。</p>																																																																																																																																																																																																											
3) 今後の事業進捗の見込み	<p>【阻害要因】 特になし。</p> <p>【今後の見込み】 事業期間を延長したため、今後、予算確保に努めながら事業の進捗を図り、予定工期内の完了を目指す。</p>																																																																																																																																																																																																											

②事業の進捗状況及び見込み

判定	B	<p>A：これまで事業は順調であり、引き続き計画通り確実な完成が見込まれる。</p> <p>B：次のいずれか（該当する項目に「○印」を付ける）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・これまで事業は順調である。今後は多少の阻害要因が見込まれるものの、一定の期間等を要すれば、解決できる見通しがあり、ほぼ計画通りの完成が見込まれる。 ○これまで事業が長期化していたが、事業期間を延長したことにより、今後は阻害要因がなく、ほぼ計画通りの完成が見込まれる。
		<ul style="list-style-type: none"> ・これまでの事業長期化により、事業期間を延長した。今後も多少の阻害要因が見込まれるが、一定の期間等を要すれば、解決できる見通しがあり、ほぼ計画通りの完成が見込まれる。 <p>C：阻害要因の解決が困難で、現時点では、事業進捗の目処がたたない。</p>
【理由】		事業期間を延長したことにより、計画通りの完成が見込まれるため。

③事業の効果の変化

1) 貨幣価値化可能な効果（費用対効果分析結果）の変化

【貨幣価値化可能な効果（費用対効果）分析の算定基礎となった要因変化の有無】
事業費の増。

【貨幣価値化可能な効果（費用対効果）分析結果】

区分		事業採択時 (基準年:2019)	再評価時 (基準年:2025)	備考	
費用 (億円)	当該事業による費用	6.5	14.2		
	その他費用 注)	61.9	110.6		
	合計 (C)	68.4	124.8		
効果 (億円)	作物生産効果	47.1	57.2		
	維持管理費節減効果	△2.9	△3.0		
	災害防止効果（農業関係資産）	48.1	71.6		
	災害防止効果（一般資産）	19.1	46.3		
	災害防止効果（公共資産）	5.2	9.0		
	国産農産物安定供給効果	6.1	4.9		
	合計 (B)	122.7	186.0		
	(参考) 算定 要因	流域面積 (ha)	576.7	576.7	変更なし
		受益面積 (ha)	156.3	156.3	
		農地面積 (ha)	106.3	95.7	10.6ha 減
宅地等面積 (ha)		50.0	60.6	10.6ha 増	
費用対効果分析結果 (B/C)		1.8	1.5		

※金額は、社会的割引率(4%)を用いて現在の価値に換算したもの。

※評価期間：52年間（当該事業の工事期間12年+40年）

注) その他費用の内訳について

①当該施設

再整備費+事業着工時点の資産価格-評価期間終了時点の資産価格

②当該施設と一体的に効用を発揮する関連施設（幹線排水路等）

新規整備費+再整備費+事業着工時点の資産価格-評価期間終了時点の資産価格

【貨幣価値化可能な効果（費用対効果）分析手法】

「新たな土地改良の効果算定マニュアル」(2015年9月 農林水産省農村振興局整備部監修)に基づき算定。

【変動要因の分析】

主な変動要因として、関連施設である幹線排水路の更新事業が採択され、その他費用が増加した。また、災害防止効果の算定方法が改訂され、床上浸水等の被害額が従来よりも大きく見積もられるようになり、災害防止効果が増加した。

2) 貨幣価値化困難な効果の変化

【事前評価時の状況】

該当なし。

【再評価時の状況】

該当なし。

【変動要因の分析】

該当なし。

判定	A	<p>A：事業着手時とほぼ同様の事業効果が発現される見通しがある。</p> <p>B：事業着手時と比べ低下が見られるが、十分な事業効果が確保される見通しがある。</p> <p>C：事業着手時と比べ著しく低下し、現時点では事業効果が確保される見通しが立たない。</p>
	【理由】	事業採択時（2019年度）から引き続き $B/C \geq 1.0$ となっているため。
III 対応方針（案）		
継続	<p>中止：上記①～③の評価で一つでもC判定があるもの。</p> <p>継続：上記以外のもの。</p>	
IV 事後評価実施の有無と主な評価内容		
<p>■対象（事業完了後5年目） <input type="checkbox"/>対象外</p> <p>【事業完了後5年を越えて実施する理由・対象外の理由】</p> <p>—</p> <p>【主な評価内容】</p> <p>事業完了後5年以内に計画規模と同等の降雨が発生した場合に効果を検証する。ただし、事業完了後5年以内に計画規模と同等の降雨が発生しなかった場合は、事業完了後5年間の最大規模の降雨により評価する。</p>		
V 事業評価監視委員会の意見		
VI 対応方針		